

キラメク沿線～越生線創世記～

城西大学現代政策学部 庭田ゼミナール15期生

どんな活動？

もっと越生線を盛り上げたい！

という気持ちから生まれたプロジェクトです。

越生町のマスコット
キャラクター
「うめりん」



きっかけは？

私たち城西大学生は、東武東上線や東武越生線を利用して通学をしている学生がほとんどです。越生線を利用している方であれば、利用者の年代の層がわかると思いますが、朝や夕方の時間の利用者は高校生・大学生がたくさん利用しています。庭田ゼミナール15期生で越生線の特徴を調査してみた結果、越生線の定期券利用者は約99.9%であり、通勤・通学で利用されていることがわかりました。また、川角駅での乗降客数は越生線内で最も多く、一日あたりの利用者のうち約42%が乗り降りをしていることがわかりました。そこで、越生線を通勤・通学だけでなく他の目的でも利用して欲しいと声が挙がり、越生線沿線にある魅力的なモノ・コトを発信していこうとなりました。



活動の様子



沿線を散策してみて...

- 武州長瀬駅の踏切を渡って商店街が見れたときに、エモさが漂っていると感じられた！
- 西大家駅を少し歩くと、神社があったり田んぼがあったり大学だけではなく、生活感が漂っていて学校だけがあるのではないと感じた！
- 越生町には無名戦士の墓や梅林などがあり、改めて観光資源が豊富だと感じた！
- 駅に電車が到着すると、5～10人ほどの乗降客がおり、観光案内版を眺めていたことから、観光地としての知名度もあることが知ることができた！
- 不二家やオコナーなどのほかに、個人店も多く、多くの人が入り出りをしている活発な印象を感じた！
- 廃墟になっているパチンコ店含め、多数のパチンコ店がありギャンブル好きな人が多いと実感した！



メンバー紹介



プロジェクトリーダー
高梨 零士



大川 柊人



加藤 隼斗



小林 梨菜



齋藤 弘希

